

家族や身近な人との関係を見つめ直し、
人権や差別について話し合う機会を持ちましょう。

人権作文

家の手つだい

山田小学校六年 阿部 航大こうだい

地震がおき、ぼくの家の裏山の
がけくずれが心配なのでぼくは、
ばあちゃんの家泊まっています。
朝からばあちゃんが、

「早く起きんかい」

と言ったので起きました。いとも
泊まっていたので一緒に起きま
した。起きたとき、時計を見たら
七時でした。朝ご飯がもうついで
あったので、食べました。食べてい
るときにばあちゃんが、

「お兄ちゃんが行つとるけん、行き
なつせ。」

と言われたので、牛養いをしに行
きました。家の牛小屋に行きま
した。そこにはいなかったの
で、三〇メートルくらい離れた畜舎
に早く行って手伝おうと思つて、
走って行きました。するとそこ
におにちゃんがいきました。わら
を牛にあげました。おにちゃん
が八頭くらい、もうあげていたので、
ぼくは残りの三頭にわらをあげま
した。牛はすぐやってきて牛はお
なかがすいていました。ぼく
ばくと早く食べていました。牛養
いが終わると、お兄ちゃんが

「地震でこわれた物を出さなば
い。お兄ちゃんを手伝つて。」

と言われたので、ぼくは、

「うん。」
と言いました。お兄ちゃんがト
ラックを借りてきていたので、そ
れに地震で出たゴミを載せること
にしました。こわれた茶わんやこ
われたタンズなどいとお兄

ちゃんと三人でのせました。二ト
ントラックいっぱい載せてもまだ
全部のりませんでした。

「まだ、あるね。」

とお兄ちゃんがいったのでぼく
は、全部終わらせなければと思つ
たので

「まだがんばらなばい。」

と言いました。三人でそのゴミを
阿蘇市立体育館に持って行きまし
た。ゴミ捨て場を見てもみ
の大きな山ができていて、木ぎれ
が一番多かったです。いっぱいゴ
ミがあったので地震でたくさん
の被害があったんだと思いまし
た。お兄ちゃんが

「さあ、ゴミを下ろすばい。」

と言ったので、

「よし！がんばろう。」

と言いました。お兄ちゃんは木の
ゴミを下ろして、ぼくたちはそれ
と一緒に手伝いました。トラク
クから全部下ろしました。下ろし
たので、とても大変でした。終わ
ったときいこが、

「きつかった。」

と言いました。お兄ちゃんが、

「帰るばい。」

と言ったので家に帰りました。家
に帰るとばあちゃんだったので、
「むこう、いっぱいゴミがあつた
ばい。」

と言つと、ばあちゃんは、

「まだ家にもあるけん運ばなば
い。」

と言いました。次に、ゴミを載せる
のを手伝つて、運ぶのはお姉ちゃ
んと二番目のいこが行きまし

先生からのコメント

た。トラックに乗ってゴミ捨て場
に行きました。トラックの中では
あまりしゃべらなかつたので車の
ブーンという音だけがしてしまし
た。ゴミ捨て場で全部ゴミを下ろ
しました。お兄ちゃんが、
「ありがとう。」
と言ったので、
「うん」
と言いました。そして家に帰つて
お姉ちゃんといこの四人で遊び
ました。

今回の地震で、多くの子
が地震当日のことについ
て、日記などに書いてきま
した。あらためて、その被
害の大きさを知ることとな
りました。本文中の「お兄
ちゃん」は航大君のおじに
あたる方で、小さいころか
ら親しくしている間柄だそ
うで、そう呼んでいるそう
です。これまでのつづり
でも牛養いなど家のお手伝い
などについても書いてきま
した。航大君は将来農業の
仕事に従事したいという夢
があります。

今回の綴りを通して、ク
ラスの中でも友達的生活と
自分を重ねる活動をして、
お互いをさらに知り合える
ようにしていきたいと思ひ
ます。

人権作文

平成28年度 阿蘇市人権作文集「かけはし」より ※学年は平成28年度時点。

内科（高血圧・糖尿病・ コレステロール等）

- ・来院困難な患者様は **訪問診療** でお支え致します
- ・血管年齢・骨年齢等を測定し、健康寿命を延ばす診療をします
- ・眠れない・口が乾く・不意に眠くなる等の症状がある方に
睡眠時無呼吸症候群 の検査を行っています

循環器科（動悸・胸痛）

腎臓内科・人工透析

名誉院長 坂 梨 俊 彦
院長 坂 梨 剛 史
副院長 坂 梨 淳 子

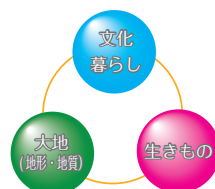


医療法人 坂梨ハート会

さかなしハートクリニック

阿蘇市小里249の2
☎0967-24-6262

広告



ジオパークは、地球の活動が
つくりだす大地、そこで育ま
れる生きものや恵み、それら
を人々が活用し築きあげる
文化を、**観て、遊んで、味わ**
い、地球と私たちの暮らしの
『つながり』を知り、地球とよ
り良く暮らすことを考える
きっかけとなる場所です。

阿蘇ユネスコジオパークの **HOT** な話題をお届け。

カルデラ暮らし

ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK

日本ジオパークネットワークの再認定審査が行われました！



再認定審査

8月2日から4日にかけて日本ジオパークネットワークの再認定審査が行われました。

阿蘇地域は、既にユネスコ世界ジオパーク(2014年)の認定を受けていますが、地域の遺産を保全・活用し、未来につなぐための活動ができているか4年に一度の再認定審査を受ける必要があります。今回の日本ジオパークネットワークの再認定審査は、来年予定されているユネスコ世界ジオパークの再認定審査に際し好ましい状態であるかを確認するための国内審査でもあります。

冒頭阿蘇市役所で、阿蘇ジオパーク推進協議会事務局が、これまでの全体的な取組み状況や運営体制など、現況を説明しました。その後、中岳火口周辺や阿蘇神社、日本リモナイト阿蘇工場等を訪れました。

審査の様子

◆中岳火口

気象庁や京都大学火山研究センター、阿蘇火山防災会議協議会の協力のもと、安全装備を着用し、火口周辺の立入調査を行いました。昨年の爆発的噴火の影響や、現在の復旧状況を確認していただきました。

◆阿蘇神社

阿蘇神社では、地震後の状況やジオガイドが案内の支援を行っていることを説明しました。現在、駐車場内のガイド待機所にはジオガイドが常駐していますので、阿蘇ジオパークの情報もここから毎日発信されています。



阿蘇神社での説明

◆阿蘇黄土

日本リモナイト阿蘇工場では、資源(リモナイト)を環境負荷が少ない形で有効に利用し、教育面でも活用を進めていることの説



ジュニアアソガイド講座の様子

明がありました。ジュニアアソガイド講座によるリモナイトを使った実験も見学していただき、審査員の先生方も興味津々な様子でした。

総括

最後に、三日間の現地審査について審査員の先生方から講評をいただきました。ジオガイドの創意工夫や楽しく伝えようとする姿勢が伝わり、以前よりスキルアップしていることや、NPO 法人 ASO 田園空間博物館の地域に対する取組みなどが評価点として挙げられました。

また、今後の改善点として、外国人を雇用するなど事務局体制を充実させることや、阿蘇地域最大の特徴であるカルデラ地形について、さらに科学的な根拠とストーリーをもって活動してほしいなどのアドバイスをいただきました。

日本ジオパークネットワーク再認定審査の結果は、9月27日(水)に発表される予定です。



日本ジオパーク審査委員会から派遣された審査員



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Aso
UNESCO
Global Geopark

阿蘇ジオパーク推進協議会

〒869-2221 熊本県阿蘇市赤水 1930 番地 1 阿蘇火山博物館内

TEL: 0967-34-2089 FAX: 0967-34-2090

公式ウェブサイト: <http://www.aso-geopark.jp/> フェイスブック: <https://www.facebook.com/AsoGeopark/>



阿蘇医療センター

〒869-2225 阿蘇市黒川 1266

☎ 34-0311 / ☎ 34-2273

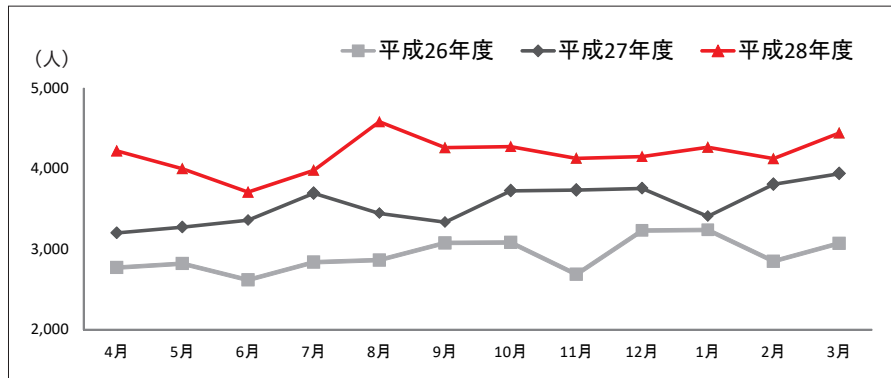
地域医療！

阿蘇医療センター通信

Aso Medical Center

#23

●外来患者数の推移

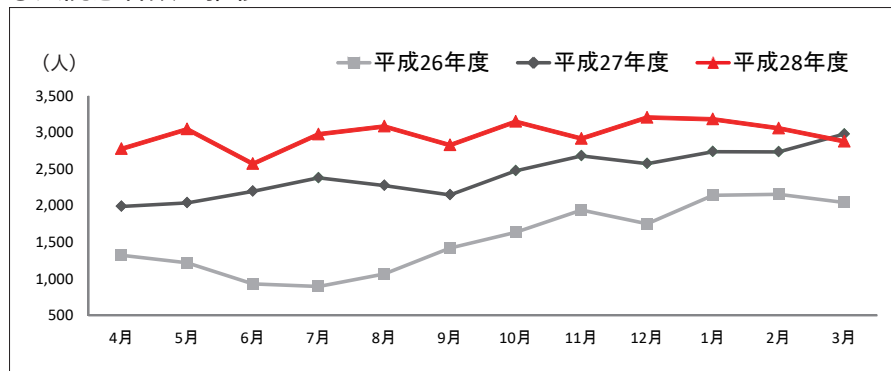


地域の中核病院として、地域医療機関等と連携を図りながら、患者の視点に立った医療の提供を実践し、地域住民の方々の健康維持と福祉の向上に努めております。
今回は、平成28年度の実績

地域中核病院としての役割

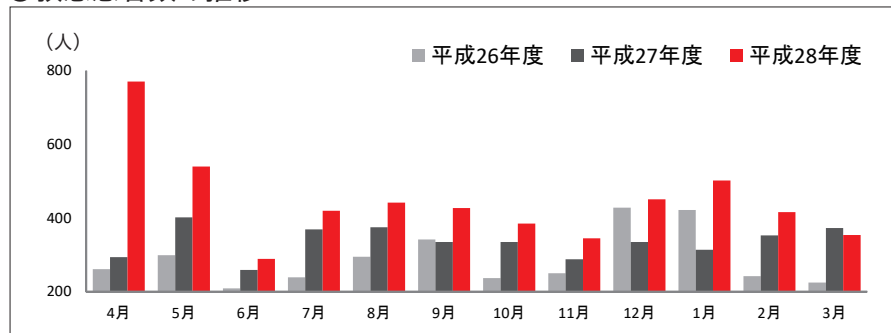
診療実績

●入院患者数の推移



についてお知らせします。開院3年を経過し、当院の提供する医療が住民及び地域の医療機関への理解が進み始めたことや、熊本地震での交通事情等の影響などで、患者数等が増加し、これにあわせた

●救急患者数の推移



検査件数等も増加しております。今後も適切な医療の提供ができるよう、医療従事者の確保等を引き続き行い、受け入れ体制の充実を進めます。

	外来患者数	入院患者数	救急患者数	病床稼働率	平均在院日数	紹介率	逆紹介率	手術件数	カテーテル検査実施件数
26年度	39,821人	18,528人	3,449人	42.3%	23.1日	26.6%	24.1%	63件	33件
27年度	42,669人	29,229人	4,032人	66.6%	21.0日	26.2%	26.3%	164件	42件
28年度	50,136人	35,693人	5,342人	81.5%	18.1日	33.7%	26.3%	184件	63件

	CT撮影	MRI撮影	透析件数	リハビリ単位数	臨床検査数	内視鏡検査数	超音波検査数	人間ドック
26年度	2,337件	1,022件	4,613件	20,007件	55,196件	345件	992件	18件
27年度	3,364件	1,959件	4,667件	44,347件	71,642件	702件	1,380件	47件
28年度	4,540件	2,231件	6,059件	47,727件	94,519件	772件	1,517件	74件